夕刊 京城日報

神宮の御神體を 國母陛下の御檢分
けふ攝政宮お揃で
朝鮮へ勅使御差遣は愈々十日

【東京電報】來る十五日京城で行はるべき朝鮮神宮の鎭座祭につき同神宮の御神體となるべき御鏡二面（伊勢神宮より一面、明治神宮より一面）及び寶物となるべき御劍（明治天皇の遺刀御神刀）の古刀は愈々來る十日勅使を以て朝鮮神宮へ御送りする事となり一日皇后陛下並に攝政宮御揃ひで宮中にて右の御鏡を御檢分あらせられた

京仁間電化も調べて見る
實現は時期の問題
久米金剛山電鐵社長語る

【釜山特電】金剛山電鐵社長久米民之助氏は拓殖界の著名な工學博士古川阪次郎氏と共に一日朝の關釜連絡船で釜山に上陸直に北行京城に向つたが古川博士は語る
金剛山水電は目下七千キロを配電して居るが電氣軌道は鐵原金化間で會社では金剛山遊覧軌道計畫の爲め昌道里から長箭まで線路延長の豫定計畫を樹て目下昌道では工事中であるが遠からず竣工する筈である。又第二次の計畫として長箭まで延長中極めて難工事であり工程を變更するやうになるであらう。次に電力は一萬二千キロを供給する可能性があるので從來京仁間有力者によつて唱導されて居る京仁線の電化問題は何れは時機の問題で一哩三、四萬圓を要し電力も精々一千五百キロもあれば充分であり、これが實現されれば現在の發車數の二倍として運行されるやうになるから極めて便利であり又貨物は一情によつては滿鐵の運輸に止めても差支はあるまい京仁兩者間の運行を新築にしたとて乘客は倍にもなるまいが、便利になれば其目的の一部は達成される譯で今回入城の上は其方面の調査もしたいと考へて居る
又久米氏は語る
金剛山水電も目下のところ電力があり過ぎて困つてゐるやうな譯だが何しろ財界不況で附帶大事業には手が出せない　寮川の方に電氣鐵道を延長することは理想ではあるが目下のところなにもやつてはゐない、云々

社の豫定計畫は長箭までの新線路延長工事のみである。又京元の蓄電發電を金剛水力によつて動力を改めるなどは理想で實現しそうもない。

岡野副議長
上院議員辭職

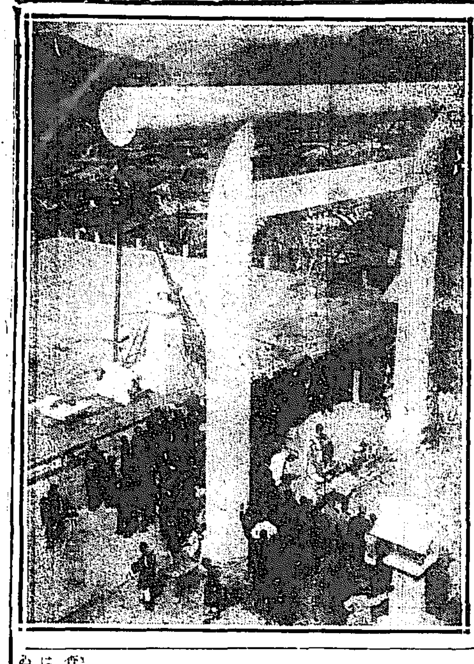
【東京電報】岡野敬次郎氏は樞府副議長就任と共に先例により貴族院議員を辭する筈

始政十五周年記念祭執行
秋晴の京城神社に

始政十五週年記念日……十月一日は絶好の日本晴れである。此日京城神社では莊嚴なる始政記念祭が行はれた。參列者としては今日は馬野府尹が第一番。それに續いて軍司令官代理、李王殿下、李鍝公殿下各代理、時實知事、總督代理松本事務官、其他氏子總代等合計約三十名であつた。かくて午前十時を報ずるや神官一同祭場に來り參列者も夫々設けの席に着いて記念祭は修祓に始まり降神の儀があつて祝詞の奏上が終り、それから李王殿下代理、李鍝公殿下代理、總督代理、軍司令官代理、時實知事、馬野府尹、氏子各總代の玉串奉奠があつて、昇神の儀が行はれこれを以て極めて莊嚴裡に午前十時卅分始政十五週年記念祭を終はるに至つた。折柄お朔日のこととて初秋の風も涼しい京城神社は參詣の男女の參拜者非常に多く、たいへんな賑ひを呈して居た。

樞相後任御下問に
西園寺公の奉答
一日親任式擧行さる

【東京電報】興津に御差遣の入江侍從長を駿河臺の西園寺公邸に差遣あらせられ、樞府議長の後任につき御下問ありたる處公は穗積氏を奉答したるを以て一日午前十一時赤坂離宮に於て親任式は行はせられたが三十日御下問あるに先立ち加藤首相より奏請あるや穗積議長は午前十一時半參入して更に加藤首相を御召しになり御



神宮て皮切りの祭典（左官業組合の鳥居竣工式）

研究會焦る
新入會者は僅か四名
舊會員數維持は困難

【東京電報】貴族院研究會は既に有爵議員の改選により失つた男爵議員の數を多額議員で回復せんと今次選擧には非常な努力を揮つたが其成績は豫期に反し最初三十名位取る豫定の處入會を申込んだものは京津村、山崎、仙波、伊澤、北嶋、道縣の四氏のみで此の調子では研究會は舊會員數を維持し得るや疑問で幹部は焦慮して居る

政友政務調査

【東京電報】政友會は二日午前十時から本部に政務調査會正副會長並に各政務委員長の協議會を開き政策の取纏めを爲すと

……せられたが樞府議長は至高の職務を總理する重職なるを以て穗積氏の如く元老に推下階梯たる人物であると

政友支長會議

【東京電報】政友會は七日本部に全國各支部長を召集し新政綱、政策の宣傳方針其他に付協議する筈

憲政政調總會
滿蒙問題聽取

【東京電報】井上憲政會政務調査總會に於て滿蒙地方の調査を終へ歸來した海外興業會社副社長木下謙次郎氏の滿蒙問題視察中日本人の口問題に關する立場に付き聽取した氏は世間が期待する如く日本人の滿蒙大移住若しくは之に代るべき朝鮮人の移住は到底困難なる旨を述べた

關税會議米國委員
六日に横濱着

【東京電報】關税特別會議の米國委員ストローン氏は廿五日プレシデント、マッキンレー號でシヤトルを出帆したが氏は來る六日横濱に上陸する

露國の參加に米國は反對
支那には賛否兩論
關税會議に纏まる一問題

【華盛頓廿九日發電】當地官邊よりの報道によれば關税會議に露國の參加することに就き各國は未だ態度を決せぬと雖も米國は露國の參加を承認せず從つてロシアは會議に參加せんと運動中で、日、佛、伊、英各國は何れも反對の態度を持してゐる、又支那に於ては關税會議に參加の賛否兩論に分れて居るが如く傳へられる、殊にロシアの會議に付き…佛露は…

ば是れ一はロシアが關税、治外法權問題を始め北滿支那の各種要求に付き參加することはロシアが蒙に立つやも知れずとて之を警戒し更に一部に於てはロシアが右會議に參加せる如く見えるも宣傳して支那に於ける二三國の態度に影響を與ふる…反對してゐる如くである

深夜の浮浪者調べ（南大門市場にて）

政友新政綱決定
四日幹部會で取定め

【東京電報】政友會は産業立國の本調査會長は同日中總裁を訪問し一切を報告した結果來る四日は出席の總裁並幹部を加へ幹部會で研究中の政綱を決定すべく政務調査會正副會長を開く筈

政府米
五萬石賣却

【東京電報】農林當局は政府は來る七日東京、酒田、門司に於て其の所有米中保存の關係上賣替へを要すると認むるものに付き東京三萬石酒田一萬石門司一萬石の賣却を行ふ事に決した、而して右の賣却は特別の事情なき限り十四年度産內地米の買入れを行ふ豫定

上海事件交渉
文案出來上る

【北京卅日發電】外交團側の上海事件交渉文案は既に起草を了し各國公使の同意あり次第兩三日中に政府に提出さるべく本問題は近時日に圓滿解決の筈

辭令（東京電報）

總督府道理事官　中山　龍彦
同　郡守　明石　翁輔
依願免本官（各通）　總督府事務官　松本伊織
林野調査委員會委員被仰付　總督府產業技師　木村　謙廳

神宮祭典の皮切り
一の大鳥居落成式

神宮一の大鳥居は先頃竣工したが此の大鳥居は花崗石の一枚石と寸分の違ひもないが、實は鐵筋コンクリートの拵へ造りに、人造石を塗つたもので此工事の衝にあたつたのは京城左官業組合で、同組合は立派に工事をする爲、東京に建築員を派遣するなど努力してゐたがその甲斐があつて立派に竣工したので一日正午鳥居前で竣工式を盛大に舉行した神宮で行はれる祭典としてはこれが皮切りなので工事を拜觀がてら集まるものが多く約四百人、鳥居の下に祭壇をつくり、神官がうやく〳〵しく祝詞を奏した後同組合長、中島技師、その他が玉串を捧げ午後一時散式した

對山錄

依願免本官　任總督府道技師（七等）　下津　實行

始政記念日を以て始まり、大祭典の月である。遊ばうと飲まうと構はぬ。

◇

我社の主催の全鮮女學生庭球大會けふの佳き日に花々しく開かれた。若き血は躍り、老いた肉も動いた。榮冠は何處へ。

◇

平北奧地の人々にも向學心が勃興したと李學務局長は語つた。何にしても喜ぶべく、實際としては氣遣はしくもある。

◇

秋の風よりも解散風が身にしみて、本黨の新舊員一派が政友會の尻に乘らぬと言ひ出した政友會にも此の手合が案外多くはないか。

◇

政界としては無論解散は望まぬ、それも豫算がどう決まるか分らぬから、まだ何ともいへぬけれど、まあ解散のないことを望むやうにしたいな。

◇

政友會の少壯派には一寸贊同しい元氣なのが居る。政綱決定内閣組織と同時に解散をするのが本當だなんてバカに威張つてゐるが是々非々を標榜してゐる以上、何も解散しなければならんといふ理窟は通らぬ。

◇

京城にも博士が大分居る。今の博士は値打がない筈といふが、昔の博士にも随分怪しいのが居た。博士論文でも出さうといふ心掛だけでも買はねばならぬ。

月の良夜に惠まれた 眞夜中の國勢調査
浮浪者や乞食が世帶主に出世したり國調なりやこそ
各方面の挿話の數々

寂寞な眞夜中に警鐘！一日午前零時のサイレンを合圖に府廳內に集まつてゐた調査員や監督員が提灯を手にぞろ〳〵と市內の巡回に出た、あらかじめ警官派出所で調べてある浮浪者や乞食の居る場所に行き、道路上で調査を行ふ、その名替が世帶主となり乞食は世帶主と言ふ譯、浮浪者や乞食が一人前の世帶主となるのも國勢調査なればこそである、調査済のは前夜を避ける爲に背中に「濟み」の札をはりつけておく何しろ一日午前零時現在の調査であるから調査員たる者躍起いそがしい、それでも二時近くは皆府廳に引あげてきた、恰度仲秋十四日の月がくまなく晴れ渡つた空に輝いてゐて星が今にも降るやうにまず好いてゐる、此の良天氣でも恵まれた國勢調査であつた、なほ平壌方面は新義州、浮船させてはホテル、旅館、遊廓、料理屋などといふすべて勤的方面にわたつて調査員はベストを盡した、それにからんで

眞夜中の調査や寄宿舎、國調隊や數々の大事業であつた、これは國勢調査の施行が行きとどいてゐる事例――新町遊廓と言ふ御婦人は卅日午後七時京城驛發列車で内地から入城した、旭町二ノ一青村方に寄寓したが準備調査にも入つてゐず、又調査もれになつても困るとて午後十時頃府廳へ出頭して此の旨を述べたので係員も大喜びで早速一日午前零時現在を調べ人名に加へた

公園うらや橋の下を訪問
眞夜中に浮浪者の調査
鮮人町に悲喜劇續出

鍾路警察内に於ける浮浪者の調査は男二十三名女七名計四十名で浮浪者は男四名女二名である、鮮人大門署管内は乞食二十八名浮浪者十六名で此等乞食浮浪者の多くが臨時の小屋掛で或る太政建物の軒下等が集合場所であるが肌寒さに一枚の莚や南京袋で抱合ひながら睡るを漫いでゐた鍾路警官は其あるから乞食、浮浪者の類も一番多いだらうと一般から期待されてゐたが調査の結果は鍾路管内かが一番少いが之は乞食がゐないのではなく、鮮人町方面から日本人町の方面が金になるし、家の構造

警察署長が世帶主て
留置人の申告

鍾路署より出した報告によれば、國勢調査日に於て今日の意義ある國勢調査日に當たつた留置場で調査の日を迎へねばならなかつた、人々は各管轄の署長を世帶主として申告する事となつたが鍾路署に拘留されてゐる者は鍾路署二十五名、龍山署十四名詐欺二十七名東大門署八名西大門署二十二名拘留人名總計五十二名で鍾路署の留置場人數は十名である

逃げた女房をさがして呉れ
調査員に頼み込む

の如きも幹部があるので一番を鎭ぐに便利であるから喜ぶとなると安住の地を求めて流れて行く筈めてあらうと云はれてゐる。各町內の調査は日の出から府議や各代議員が戸別に訪問して一々カードに記入して廻つたが鍾路方面の鮮人町では國勢調査の趣旨が徹底しなくて強ひて家族を隱し町總代から君の處には何人居るではないかと指摘され調査員から臨々說明されてしぶ〳〵申告する有樣である、又中には一家族に二人の婦人が同居し居り、配偶關係記入になると急に明るみにさらけ出されるのを恐れて私が本妻だと互に言ひ爭ひ調査員がさとしておさまつたと云ふ例もある

其の眼もねやらず驅け廻つてゐる調査員が午前一時頃林町の通町方面を訪ねたするとそこに居住中の鍾路區職と云ふ男は酒に醉つぱらつた元氣で御苦勞様とは言はずあべこべに悪言を吐いてどうしても申告しないので本町署に引つぱられた――本町一丁目のさる居酒屋の吹藏をくゞると

帳場が

ゐた『はい、でう』と電話ではない中年の婦人がくれた女の願はれ『今晩は』とは呼ばれて漸く取調べた。そしてカードには日人交際中の女七人の中が記されたが一寸は二三日前借金を踏み倒して逃げくさつた女がゐるんです、何處に潜んでゐますか、私らはないものでせうか』と帳場さんから相談だ話がやゝこしくなりかけたので直に飛び出した、もう一つこれに似た話がある調査員がある鮮人の家を訪ねると

主人が

ゐた、妻は?と尋ねると目下逃走中とある、そして役人の手で探し出しては下さいまいか、と縋つてゐたさうだ――僅か十分の差で留置場に繋いだものが本町署に一人あつた、昨日午後十二時五十分、きはどい所で引かゝつたものである

生れた許て名もない
孝昌園バラックの國勢調査

現在孝昌園バラックには罹災者が二百卅七戸、千六十五人が收容されてゐる午前零時のブーが鳴ると調査員は五棟のバラックに手をわけて一々被害の名前を呼上げると一人〳〵立つて戰災難に熟睡して聽かれてゐるが調査員を手こずらしたのは前日二村洞から自分の部屋に歸つたが調査員を住み込んだものや一週間前に出生した二人の子供でまだ名前も付けてゐないので（李名付けず）と記入してある。同バラック附近に浮浪兒があつたのに調査員もまゐつてゐた

七曜の劍
渡邊默禪作 【五十一】

織山主殿が城から退つて歸宅したのは、その日の七ツ半だつた。佛の筑士花井和泉九郎は朝から詰切つたまゝ居殘つてゐた。主殿はそれを居間に呼出して、
『どうぢや、追手の方から何とか注進が參つたか。』
『いや、まだ何等の沙汰もござりませぬ。餘程遠くまで追つかけて參つたものと見えまする。併し今夜中、遲くも明朝までには必ず殿の人を取押へて引揚げまゐるでござりませう。暫くお待ち下さりませ』
『左様か。取逃さずに首尾よく捉まへてくれゝばよいがのう』
『いやく。萬一逃すことが能きなければ、八人のうち五人だけ打起で內藤將監殿を三津師匠の邸あたりまで追つて見ろ、もし手に餘つたら、即座に師殺の上打首にして持歸いたせ、と、左様に申含めて差遣はしましたから、手を空しうしてすご〳〵歸つて參るやうなことはござりますまい』
『笑ふに堪へぬことぢや。ア、ハ、ハ』
『敢神へ附人を鎭め船頭に突きつけてやつて、その場に蹴を付けてやらうではないか。』
『それが宜しうござりまする。然しさうなると、君の方は何かされまするか』
『勝門の邸居ちや。左様にいたして置いて來春の三月は先代公の邸に相續するから、諸家の取扱ちやと理窟をつけて、逃亡せばよかろ。』
『成程。その境が一番上策でござりまするな。』
『國で花井達、あの強情はどのやうな樣子か、調べたんだか。』
『は。一旦縄打をいたしたのが、小頭共が手荒を加へて慰させ、神田部屋に押込め嚴しく守り置きました。所が、今朝食事を與へましたなれど箸も取らず、皿や椀なども投げ飛ばして狂人のやうに

とは決して御座りますまい。』
『では、先づ大丈夫と見て宜しいのう。ぢや遊藝師匠平次奴の方ぢやが……』
『は。どのやうに御座りました』
『いや、强情な奴でのういろ〳〵問詰けたが、一旦縄を刎ましても死骸を家族に引渡した以上は、それで事落著に及んだもの、然るを我々の役目は何のために御つかつてゐるのか、一向にわからなくなり、お上の威光にも係はる儀ぢやなど、屁理屈を申して、なか〳〵手におへんわ。』
『ハ、ハ、ハ。大分落ちい日錢を欄へて逃げましたな。奴の立場としては賦でも然う出ずばなりますまい。中すまでもなく、職人と同一味の徒、これは贓物やと既みながら知らぬ顔をして何物で通しやつたカラクリがござりますので、再吟味となつて新圖い貰ひたせば我身の破滅、何處までも強情を張通して有耶無耶に濟らねばなりませぬ。今に岡物の職人が白状まつたら、びツくりして目を白黒させるでござりませうに。』とも心づかぬ大馬鹿者。何がお上の威光やら、
恐れ離り、殺せ〳〵と我鳴り立てるので、小頭共も持餘し、大勢寄つて縛つてさんざ〳〵に打擲を加へ漸くの事に鎭めたと申します。仍つて、手前がその部屋に跪り越し、いろ〳〵に取成して職人との關係を取糺し、競見の間柄か、又は背後に何者か糸を操つてゐる人形使ひがかくれてゐるのではないかと、その邊のところを、それとなく探り廻ひましたが、何者の部屋でもない、拙者一人の所存から出たことぢやと申し張り其上から ぼろ〳〵泪落して其は速かに首を打ちくれいと喚いて困ります。』
『呆れたり狂つたり、まるで自の前に狂つた女のやうぢやのう。さて何とかしたものでゞらう。彼奴の處分は。』
『しばらく牢屋に繋いでお置きなされませ。職人の成行次第で何とかいつてゐる所へ人が飛び込んで手前に一工夫がござります。』
『は、かけの職人者の名を告げに來たを……』
や伺ひますると、新らであ。

天氣豫報（二日）
晴 一時曇

溫	度
正午	二十三・二
最高	二十四・七
最低	十四・五

號外豫告　庭球大會の記事は號外を發行し速報します

本社主催 第五回全鮮女學生庭球大會

粒揃ひの女性一百
健康美の大亂舞
十一校四十九組の全選手が 自校の榮譽をかけて力戰す

聲ある健康を擁るは勿論、女學生庭球界の登龍門たる本社主催の全鮮女學生庭球大會は秋晴れの一日午前八時より本社前コートで開かれた。大會は回を重ぬること茲に五回選手の技倆は驚異的に進歩した、遠く平壤より昨年の勝者平壤高女を劈頭に新進の淑明高普、元山より今春の女子庭球大會の優勝者元山高女、又大田よりは必勝の意氣に燃ゆる大田高女選手を送り、京城よりは今年こそ優勝旗を地方に譲らじと京城高女第一第二高女及び淑明女高普、培花、進明の三校は新加盟し參加學校十一、出場四十九組の多數を呈し而もその技倆は相伯仲し勝れ劣りなく優勝の榮冠は誰が手に歸するや一勝豫測を許さず、興味は各々深いものがあつた。午前八時には各校選手は健康そのものゝ如き少女に埋められた。

草間局長夫人の 鮮やかな始球式
滿場の拍手のうちに 吉例優勝旗の返還

八時半となるや滿場の拍手に迎へられて優勝旗を捧ぐる平壤高女を先頭に參加十一校の入場式あり草間財務局長夫人の鮮かなる始球式ありてAコートでは培花と第二Bコートでは第一と淑明校の戰ひによつて愈々大會の幕は切つて落された房々とした黒髪の跳躍伸びに伸びた健康美に輝く四肢の亂舞、各校應援團の拍手と歡聲、新日本の第一線に立つ朝鮮の淑女は力強くも吹き鳴らされ、スタンドを埋むる觀衆は小春日を浴びて各選手の妙技に陶醉するのみである。

第一回戰

Aコート

培花(崔明榮/吳立分)三―二第二(澤田/戸田)○
○第一(吉村/辻)三―一淑明(張玉/南貞福)
○大田(松永/山崎)三―二大田(大野/小田部)
○第一(梅村/麻生)三―一京城高普(金玉順/李丙順)
抜勝(深川/香川)一―三大田(横山/韓山)○
○平壤高女(馬場/岡島)三―一第一(坪川/小出)
抜勝(山下/吉田)○―三大田(今井/市川)○
平壤高女(松崎/平塚)一―三大田(入納/羅谷)○
○京城高普(金順用/尹貞姫)三―○進明(金世子/申順子)

Bコート

○第一(安/兒島)三―○淑明(小西/頭)
○第二(末松/鶴)三―二平壤高女(前田/頭川)
○培花(禹恩命/文玉善)三―一進明(金/金莉林)
○京城高普(洪順姫/関威得)三―○元山(北井/川添)
○大田(上原/水野)三―○第一(佐々木/田中)
○培花(張明伊/馬恩姫)三―一京城高普(孫文姫/呉今順)
○第二(山村/高橋)三―一平壤高女(大塚原/村)
○第一(山田/高山)三―一抜勝(大平/後野)

第二回戰

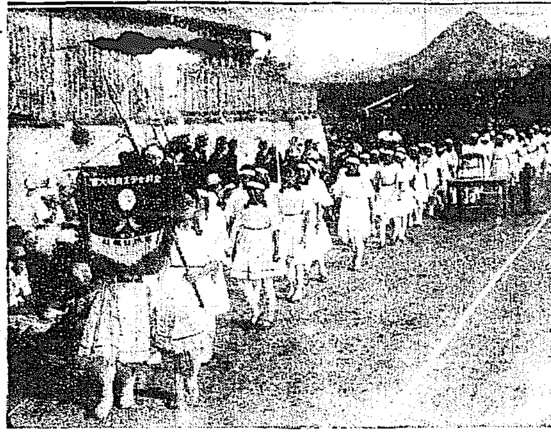
Aコート

○元山(中島/樋口)三―○平壤高普(金玉信/金貞信)
○培花(金順伊/孫恩姫)三―一平壤(足立/高松)
○第二(井口/渡邊)○―三京城高普(尹貞姫/金順用)○
大田(櫻井/山南)一―三第一(山田/高山)○

Bコート

第二(相川/高城)○―三平壤(金/長)○
進明(金斗伊/朴福男)一―三第一(梅村/麻生)○
○大田(高橋/沼崎)三―二第二(吉村/辻)
第二(末松/鶴)○―三平壤(長谷川/日浦)○

○第一(安/兒島)三―一第二(李/兒山)
○大田(古田/須々木)三―○京城(関威得/洪順姫)
○大田(上原/水野)三―一第二(深田/戸田)
○大田(今井/市川)三―一淑明(横山/孫山)
○元山(通口/池田)三―○平壤高女(馬場/岡島)
○大田(入納/羅谷)三―○元山(協口/原)
○培花(禹恩命/文玉善)三―二平壤高女(中木/戸山)
○大田(田口/島谷)三―○第二(山村/高橋)



寫眞說明【上】會場全景【左下】入場式【右下】草間夫人の始球式

雜觀

▲どの選手も一校を代表するだけあつて男子に劣らぬ腕前だ否男子を凌ぐ選手が多い殊に平壤高女の主將前田嬢の猛烈なるサーブの使ひ分けには男子も舌を捲く許りであつたが遂に利あらず第二高女の末松組をして名をなさしめた▲試合が白熱して來ると一球毎に双方の應援團は一球一打に鼠のやうな拍手を送つて選手以上熱狂する

▲何と云つても大會の花は平壤高女の應援團であらう「いざ勝へ鍛へし快腕を」と數十の少女が高らかに叫んで大會の氣分を益々濃厚にする▲第二戰の始まる頃には場內は觀衆でスッカリ埋められ美技の續出で觀衆の拍手とボールの快い音が交響樂となつて秋晴れの空に響き渡る▲元山の樋口選手が出ると「いよく朝鮮のカタロンが出たね」と、同選手が短距離の記錄保持者であるからだ

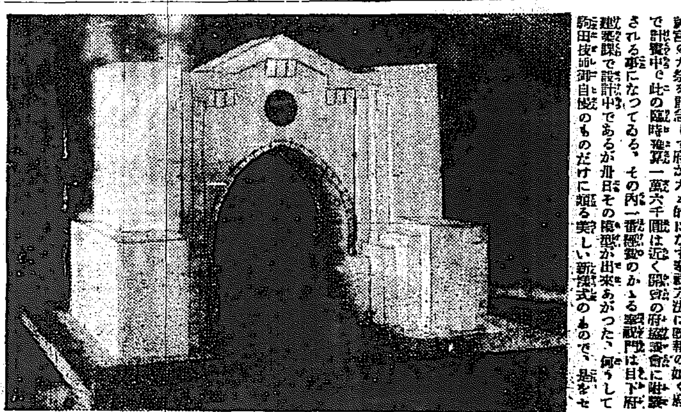
大使館を道具に 大仕掛の密輸入
伊太利豪商の狙撃事件から 奇怪な事實暴露

【東京電報】二十八日午後十時麹町區紀尾井町四イタリー大使館附近リッチ氏宅で容疑少女傑谷愛子に射撃されたイタリー人リッチ氏は井口より麹町署長等の臨床訊問に依り事件の指輪にからむ秘密を或る程度まで開きつゝあつたが偶然奇怪なる事件が暴露されリッチが愛子を玉に使つて外人間を巧に泳廻りし事明白となり更に驚くべきはイタリー大使館內の住居建地震災に依り一層奇怪を深からしめた。即ち震災罹災者として無料にて貸與された大使館內の物置小屋は本館より二町も離れた大使館邸內の坂下に在るを利用し大使館御用を名として大使館と關係ある如く裝ひ各種の商議に用ひて利益を得た樣で住居內には酒類が積まれ居るよりして多分密輸入を爲し居りしもの如く今日まで洋酒、香水其他を大使館を名として密輸入して居た形跡が發見されたので警察はこの方面に大活動を開始した

交通を中心に 大祭日の取締り
本町署が警戒に苦心

大祭をめがけて全道から雪崩れこんで來る十數萬人の入城によつて交通事故其他の突發事件の發生を氣遣つてゐる警察では能ふ限りの警戒をなし以て十分に警戒する方針であるが中心地となる本町署管內には最も繁雜な本町通りがあり又旅館料理屋飲食店興行場活動寫眞、公園等あらゆる場所があるので之等の場所には警官を總分けにして取締に當らしめるが此際のこと丶て鈴木署長は近く管內を隈なく巡察して大祭日迄には完全に準備を濟ます筈である。特に交通取締は上本町筋や其他路上に出張つて露店や建物に對しては其管轄を厳重にしめることになつてゐるので現に作業中のものはそれ迄に撤回させる手筈でかゝらねばならないだらう

京城府の鎭座祭奉祝門



神宮の大祭を記念して府が大々的になす奉祝門は既報の如く府で計畫中で此の臨時費一萬六千圓は近く開會の府協議會に附議される事になつてゐる。その內一番經費のかゝる奉祝門は目下府建築課で設計中であるが卅日その模型が出來あがつた、何うして府當局自慢のものだけに頗る美しい新樣式のもので、是をセブランス病院の前か、或は驛前かに建てる事になつてゐてその場所の選定中である。奉祝門は高さ五十尺、幅六十尺、すべて青き布でつゝみ、入口の上中央には燦然たる徽章を配し、全部を花電燈の電飾をなす事になつてゐて、電燈設備一切で七千圓かゝり三十萬府民が神宮に捧げる熱誠をあらわすものである

延禧面の銃殺犯人 西大門署に自首
一旦妻の實家に隠れたが 良心の苛責に堪へず

去る十三日高陽郡延禧面事務所會計係金長鉉(二七)を銃殺逃走した犯人丁某は其の行方に就ては嚴重捜査中であつたが更に何等の手掛りなく一時京畿道警察部を始め各署にて嚴重搜索中であつたが一日午後八時西大門署に一切を自首した同人は犯行後其の足で妻の實家に隠れ潜んでゐたが良心の苛責に堪へかね自首を決心したものである

總督から祝電
博恭王御成年式

十月一日は伏見宮博恭王殿下の御成年式につき齋藤總督は同日午前十時祝電を發した

清津の疑獄事件
第一回公判

【清津電報】清津地方の疑獄事件で起訴された清津府協議員外二十五名の疑獄事件は咸鏡北道警察部にて取調べの結果清津地方法院檢事局に送致され同地方法院にて公判に附せられたのであるが三十日午前九時第一回公判が開廷された

來春四月竣工する 明治神宮の外苑
落成せば帝都の一美觀 維新功臣の銅像を建つ

【東京電報】明治神宮外苑の工事は着々進捗し競技場、運動場、聖德記念繪畫館は既に竣成し全部完成したが內部の裝置道路は全部完成したが三月迄には野球場其他の諸建物のシートアスファルトで固め來春三月迄には完成し四月には聖德記念繪畫館の前殿下の御台臨を仰ぎ落成式を擧行する筈であるが竣成の曉は同外苑は東京市の一大美觀たるは言ふ迄もなく聖德記念繪畫館の左右には明治の功臣たる三條、木戸、岩倉、大久保四氏の銅像を建立する計畫を樹て三條、岩倉兩公は衣冠束帶姿、大久保、木戸兩侯は洋服姿と言ふ維新當時其儘の服裝の立像とする計畫である他外苑要所に伊藤、山縣兩公其他の功臣の銅像を建立する計畫があると

片岡氏の金塊 全部發見さる
金塊窃盗共犯者捕る

【大阪電報】片岡氏の金塊窃盗犯人山中元治が金塊を預かつたと云ふ船員某の身許は井口署で神戸市內通り船員五二番地某方二階なるを突止め捜査の結果金塊百十枚全部を證據押收した

連絡船缺航
內地行の旅客で釜山が賑ふ

【釜山電報】玄海の風浪高きため二十九日夜出帆すべき連絡船は出帆を中止することゝなり三十日朝出帆の連絡船も更に缺航したゝめ內地連絡は一時杜絕の姿となつたがこれが爲め鐵道從業員に非常に困難し府內の各旅館は殆んど滿員の盛況で旅客者の中には切り詰めた旅費の一夜を明すには除裕なきものすらあり一方歸途を急ぐ旅行者もあることとて困憊しきつてゐる

七年前誘拐された 我娘を取り戻した
西小門の支那人に監禁中

府內北米倉町五八金成五の娘高双童は七年前七つの折に親に伴はれ仁川から京城に來たが通路迷ひで誘拐され行方不明となり爾來七年間行方を搜して居たが或る日一支那人の娘が西小門町七の支那人家に居るのを知り娘の相貌を見れば我が娘に違ひないと警察に申立て取調べてみると支那人等は自分の娘と言張つたが本町署で取調べた結果誘拐した事が判明した今後は本町署にて取調べ中である

お巡りさんの衣替へ

府內警察官は一日から白い夏服を脫ぎすてゝ冬の黒服に衣替へした

モヒを密賣

府內太平町二の一八二吳鎭泳(二九)は三十日午後五時頃同町でモルヒネを密賣中本町署員に逮捕された

明日(二日)

▲大西良慶師佛教講演會 午後七時半公會堂

洋風ABC料理 ぜひお試し下さい 各二十錢均一 本町二丁目 台灣喫茶店

東京地方の豪雨
浸水一萬四千に達す

【東京電報】連日の雨で東京市內外各地に浸水家屋を見、一日朝零時迄に警視廳に達した報告に依れば床上の二千九百二十四戸、床下浸水一萬四千七百十一戸に達した

二名埋沒
横須賀の出水

【横須賀電報】横須賀では三十日夜七時頃から豪雨の爲め同市の十數箇所崩壞し二名埋沒し海兵團が救助に努めて居るが兩人共重傷である、又家屋の全壞八戸半壞七戸負傷者一名浸水家屋二千餘戸を出した

朝鮮獵友會
第二回小獵會

朝鮮獵友會では來る四日(日曜)京仁線方面に於て第二回の小獵會を催する筈で當日は午前六時三十五分京城驛發列車にて出發し同日午後七時四十分京城驛着の豫定である

京城二號事件の未決監出廷護送の遅延は瞬く內に傍聽人であふれた、定刻には刑事部長、同部檢事長等の顏が見える裁判長より型の如く各被告に就き本籍住所氏名年齡の如く訊問を始めたが先づ鮮人被告美水鍵の私印盗用詐欺の犯行を認めた大體被告も之を認めた弱き無罪の斷なる被告の犯行の處理に入りたるが正午休廷午後二時開廷し夜に入るも終了せず

入參湯

▲本社主催の全鮮女學生庭球大會に出場する選手や應援團がぞくぞく乘込んで來た▲イの一番は平壤高女の百名、さくや光頭ある優勝旗を先頭に押立てゝ京城驛から本町へ……▲總督府の前に差かゝると一行の口から「まあ明るいこと」「メチヤ苦茶に灯をつけてるのねえ」といふさゝやきがする▲如何にも鮮驛旅行らしくて面白く道行く誰彼の口元に微笑が湧く▲二日はいはゆる名月、本町のうさぎやスリン店では毎年この夜近所の茶目連を集めて千與太位の月見會を催す▲主催者がうさぎだけに面白い。

老母つぎ儀永々病氣の處藥石其効無く本日午前八時永眠仕り候に付此段御通知申上候
追而來る十月二日午後四時自宅出棺大和町大休寺に於て葬儀相營み申す可く尚供花放鳥の儀は御遠慮申上候
大正十四年九月三十日
男 小倉武之助
親戚總代 大倉熊五郎 大倉康入
友人總代 吉武甲子男 藤細文順 若林誠助 內田六郎

夫戸村茂儀永々病氣の處養生不叶本日午前四時死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀は十月二日午後二時自宅出棺本町二丁目本願寺にて執行可仕候
大正十四年九月三十日
妻 戸村アサノ
女 ...
弟 平澤市太郎
親戚總代 藤田光雄 武冨太郎
友人總代 高藤三武夫 市川滿松

帝國興信所 京城支所
當支所長戸村茂殿豫て病氣の處本日永眠致され候間此段各位に謹告仕候

建築家具木工 外金物類一切 近藤安吉商店
誠實薄利是非一度御照介ヲ仰ギ度候
御注文御申込次第御送り可申上候

地方事業 ミヤコ合資會社
最も確實にして不良なく永久の事業として何人も相當の利益あり簡單なる仕事にて婦人子供にも出來る事業 大阪市 ミヤコ合資會社

佐々木胃腸病院 京城明治町二丁目七六 入院隨意 電本三八九三 一七二六

文化的葬儀用 靈柩自動車 京城長谷川町 京城自動車 電話本局二七四四番・二〇四〇番

ハーモニカ通信教授

大洪水寫眞帳

秋の銘仙新柄賣出し 十月一日より五日間
京城 本町 ちやうじや

末廣流すき燒 大賣出し
毎度御引立に預り誠に有難く存じます扨て當店事例年の通り來る十月二日より四日迄左の定價により三割引で差し上げます初秋のつれづれに是非御試食の程御願ひ申上ます
一金壹圓 末廣流燒肉 一金五十錢 同肉すき燒
一金六拾五錢 同かしわすき燒 一金六十錢
一金五拾錢 制身 一金三拾五錢
一金三拾錢 吸物 一金二拾錢
一金三拾錢 櫻正宗御酒一本 一金二十錢
サイダー
三割引賣出し 御料理 壽喜燒 末廣 京城明治町一丁目 電話本局一二二三番

公私の交換姫が 手を握つて栗拾ひ
電話事業の圓滑を圖る爲 中央局の試み

電話業務の圓滑を圖るには理論よりも實際で現在電話交換に從はつてゐる官設私設の交換嬢の親睦を圖る事が第一だと云ふので京城中央電話局では最初の試みとして五百の交換姫と銀行會社等の私設交換嬢を招待して廿九日十月一日の兩日に亘り一日の清遊を兼ね運動會を開く事となり、廿九日は局員二百名、私設交換嬢八十名を招待して第一回運動會を安寧で催したが當日は日頃の業務にもなんだ電話嬢競爭、假裝行列等賑やかな色々の競技が催され、閉會後は土地有志の所有山で栗をかけ遊つて栗を拾ふなど日頃の勤勞をとがらかしてゐる交換嬢達もこの日ばかりはのんびりとして一日の行樂を求める事が出來た、上田中央電話局長は語る

『通話の圓滑を圖るには電話に從事してゐる者が互に親和する事が必要であるから電話局最初の試みとして運動會栗拾ひを實行した次第であるが女子は男子と大分性情が異つてゐるから、した環境に居ればすぐに親しくなる樣であるからその結果は良いだらうと思つてゐるが今後は努めて官設たると私設たるとを問はず交換手一緒に集めて親睦會を開いたり、打合せ會を開催したりして互に接近する機會を求めたいと思つてゐる』

秋の市
廿四日から三日間開催

全市一齊に催す京城『秋の市』につき廿四日午後四時から商業會議所に實行委員會合し明治町、本町一、二、三、四丁目より十名の世話役立會の上日取等について協議を重ねたが十一月頃に開催しては如何との說も出たが十一月は鮮人側は家賃貸借の出廻る關係もあり協議の結果十月二十四、二十五二十六日の三日間に亘り盛大に行ふ事になり六時散會したが近く委員會を開いて具體的方法を決定する筈

京阪地方の 結髪に表れた流行
秋冷と共に日本髪流行 歸城した田中なほ子女史語る

過般來東京大阪の美粧界を視察中であつた明治町二丁目美粧倶樂部京城支部田中なほ子女史は廿四日歸城したが、今後京城の各地に於ける美粧界の形勢を披いて應用し今秋の

美粧界を 賑はすことになつた。歸來した女史は悠然と語る

『疾くから一度東京大阪の美粧界の觀察に出掛けたいと念願してゐましたが漸く念願が届いて一と通り視察いたしました、大阪は美粧倶樂部その他二三、東京では山本先生が創立になつた美容大學始め山内さん、早見君子女史その他にお伺ひして

今秋の流行 すべき結髪の傾向その他について教を受けて參りました、京阪の流行も大體に於て今春と大差ないやうに思ひますが秋冷と共に日本髪が結ばれる方が殖えて來たことです、

日本髪で 繪のつくことはれるやうに思ひます みどりの黒髪とか淑髪とか申して日本婦人の結髪美は日本髪に表はれるやうに思ひます とは良家の御婦人方が『耕』をお結びになることですやうですが京城では花柳界に限られてゐるやうですが決してさうではありません

洋髪の方 では一つの使ひ方です、束髪は僅七三に分か、前髪から分るか何れで耳隠しと七三との中間を應用したものが一種の流行となつてゐます、丁度今秋は京阪神の婦人の外出着になりましたので今年秋は京阪神の流行を參酌して工夫をして見たいと思ひます』

美しく爪を切る方法

爪を切るには入浴後か、石鹸水に五分位浸してから切るがよい 切る指の腹を指で壓へて半月形に切り過すがよろしい。ぱちく小さく切らずミシン鋏の樣に指を廻し乍ら切ると鋏がきれいになる。切口は木賊で滑すか鑢を直角に當てゝ角を消すがよい。鋏の代りにやすりを用ふるなら怪我の虞れが無い。深爪を取ると指先に力が無く、傷にならず、肉を離れ易い。切つた後で輕くマッサージして置くと變形しない。

お奬めいたし 城壁めぐり
眺望がよくて足場もよし 日曜の遠足にもつて來い

前日曜日にこゝろみられた知事時代の城壁めぐりは山林課で發起して指導技師が案內役となり城壁をめぐる立派な道路の出來たのを先づ知事等に實施踏查方を願ひ、そして一般に宣傳する爲にあの舉が企てられたのだ

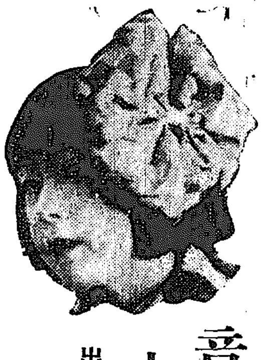
◇指導技師は語る『之迄は草鞋が出來ないと步行が出來ない位に險阻な場所もありましたが苦心して手入れしたおかげで非常によくなりましたから草鞋でなくとも普通の靴で容易に一めぐりすることが出來るやうになりました。朝鮮の都會は內地に比べると家屋が非常に密集してゐますそれは庭がなくてごたごた軒つき合せて困つてゐる譯でせう

◇京城にゐてしかも京城の地理をよく知らない人が多いやうですし、城壁がどういふ風に巡つてゐるか解らないでゐる方は明倫道[?]がよくなつたのですから是非めぐつて、そして眺望のいゝ景色を賞でて貰ひたい、

◇人々に踏み荒されることは困ることですが府民の爲めの城壁であり、道路である以上そんなに遠慮は少しも構ひませんから家に籠つてゐられる暇を利用してこんなにいゝ所もあるんだといふ風に出かけられることをお勸めします里程は約二里、東小門の所から登られるのが便利のやうです』

伯林から五日で 東京へ着く
定期飛行

【伯林二十三日發電】ベルリンからモスコー、北京を經て東京に至る定期飛行の計畫を開始せんとするエーロイドの計畫に對し日本及び勞農政府は共に承認を與へた旨發表せられた右航路はシベリア鐵道に沿ふべく途中二十四ヶ所で着陸をなし夜間飛行を含めて行程五日間とせられてゐる歐日航路の試驗飛行の準備として近かに試驗飛行を決行する筈であるが之に續いて來年中には不定期航路を開始する筈であると云ふ



堅山坦氏作品 頒布會

半島在住日本畫壇の最古參者として京城畫壇には第三回四回の展覽會に入選した堅山坦氏が非常に新鮮な作風を見せて將來を期待されつゝあるが、今回府內有志同好者の勸めに依つて作品頒布の會を始め理解ある愛好者の賛助加入を求めてゐるが既に卅餘名の加入を見たさうである會費は繪本(尺五)壯幅尺八一册幅として何れも精を込めた逸品ださうである(寫眞は同氏作の色紙)

琵琶演奏會
三四兩夜公會堂

府內黃金町の本多旭映會では三、四兩日午後五時から長谷川町公會堂において秋季演奏大會を催し兩夜とも廿三曲の彈奏ある由主なる番組左の通り

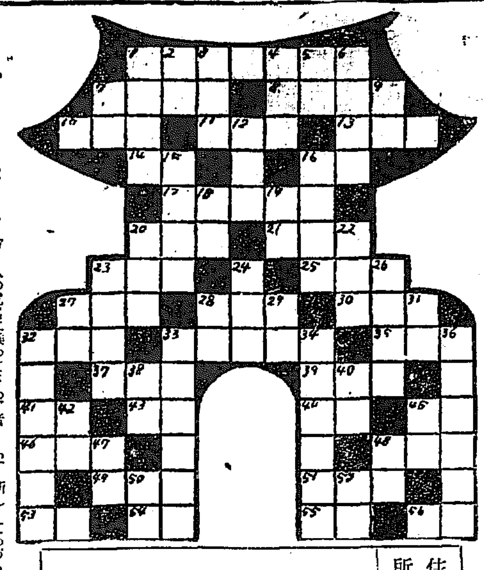
【三日】吉野落(法御山岩崎旭代)高松城(法倡佐藤旭峰)堀坂木揚馬(法武山山城旭雄)[illegible]野の□(法御山菅木旭昌)蟬丸(合奏)

音樂と舞踊童謠の會
十月十日(土曜日)十一日(日曜日)公會堂で

出演者 童謠 本居みどり嬢 舞踊 本居きみ子嬢 作奏 ピアノ 本居長世氏 尺八 吉田晴風氏

主催 京城日報社

第五回 クロスワード・パヅル新題



住所	
姓名	

タテノカギ

1 銃砲
2 國家
3 夏のもの
4 スパイ
5 穀物を碎くもの
6 蕎麥の本場
7 人の尻馬に乘つてさわぐ者
9 海の波うちぎは
12 食物にそへる香料
15 朝鮮第一の都會
16 現在のこと
18 二つのつぎ
19 平和の神の使
20 劇
22 新しくてめづらしい
23 擲球
24 輕快な小船
26 日本の首府
27 七五三の略稱
28 標的
29 クロスワードを解くもの
31 いきなこと
32 秋の遊び
33 めでたい山
34 軍艦の一種
36 十月一日は朝鮮の何に當る
38 水が流れるところ
40 水のないところ
42 ○○を以て制る
45 猛獸の一つ
47 磁石の指す方角
48 根に穴のある野菜
50 色彩
52 日の沒する方角

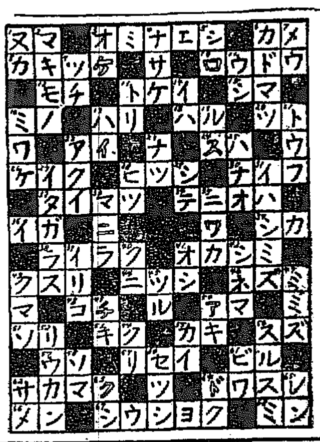
ヨコノカギ

1 十月一日午前零時に行はれたもの
7 官吏
8 流浪
10 美しい聲で鳴く蛙の一種
11 クスリをかけずに燒いた陶器
13 そそのかすこと
14 大きな水溜り
16 ものをのせるところ
17 いなせ
20 ありのまゝ
21 刃物をとぐ石
23 忙しいこと
25 防寒具
27 女の兄弟
28 血の色
30 小さい土瓶
32 磨り減ること
33 武雄と浪さん
35 罫のある紙
37 時候
39 後にのこしとゞめること
41 酒を盛る箱
43 背に○○は換へられぬ
44 苦は○○の種樂は苦の種
45 水中に打込む木
46 けはひ
48 煙草の一種
49 大きい差
51 庭球
53 利率
54 ○○より團子
55 固いもの
56 印鑑

解答は

一、本紙を切拔き解答と住所氏名を書きこみ(切手二錢貼用)「本社クロスワード係」宛郵送下さい
一、締切は十月五日、發表は次の新題と共に十日の夕刊紙上
一、正解者多數の時は抽籤で廿名へ記念の品を差上げます

第四回 當選者



本社のクロースワードは回を重ねる毎に盛況を呈してゐるが第四回當選者は左の廿名である、賞品は直に發送します

東京市外青山原宿 大山 泰
愛媛縣伊豫郡上灘町宇東峯 武田 正信
滿洲安東縣採木公司社宅四一 横山 和海
黃海道兼二浦三菱町一三 根本 初枝
釜山府浪花町一 佐川 唯一
同 旭町七大野方 江口 安定
平壤府八千代町六八 鎌田 靜子
大邱府東雲町專賣局官舍 星 ヨシ
釜山府草梁町鐵道官舍二三 藤田 節子
仁川府海岸通三丁目 桑野 健治
忠南江景商業學校 李 大禎
咸興軍營通咸南新報社 後藤 佐治
京義線新幕驛前 大淵 米太郎
京城府吉野町一ノ八 高倉 文子
同 鍾路洞一七一ノ九 尹 命圭
同 大和町三ノ三九 近藤 正圭
同 南山町三ノ二三 茂泉 榮
同 旭町一ノ七官舍 堀口 繁子
京城市外往十里七一六 方 順天
龍山漢江通十一ノ九一 勝谷 ハル

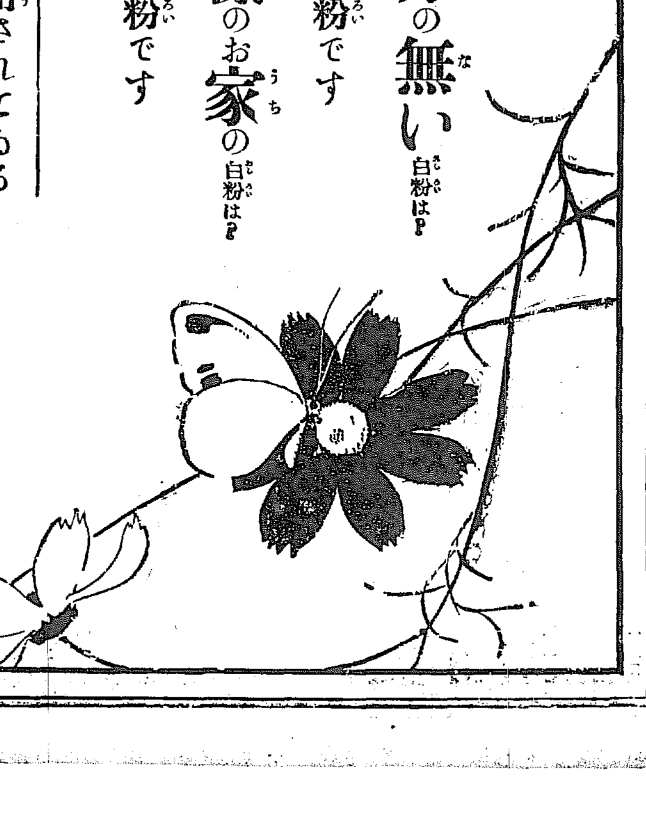
先生―鉛分の無い白粉は？
生徒―美顏白粉です
先生―皆樣のお家の白粉は？
一同―美顏白粉です

一番廣く賞用されてゐる

純無鉛 美顏白粉

內務省衛生試驗所…無鉛證明

▲固煉美顏白粉も美顏粉白粉も共に大へんに評判です！



京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社京城支店

山葉オルガン

號數	定價
1	45,00
2	55,00
3	80,00
4	85,00
5	120,00
6	150,00
7	180,00
8	200,00
9	300,00
0	350,00

ピアノ
No1…… 650,00
No2…… 800,00
No3……1,100,00

カタロク贈呈

本町 京城 セヤマ樂器店
電話本局一四七九番 振替京城一〇七五六番
第二營業所 (シノサキ)本町ビルヂイング(三階)

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山幸町 (電話二三一三 振替京城九三番)

內科胃腸病 腦神經科
北島醫院
京城本町三丁目十八番地 (電話本局三二七四番)

輕くて丈夫な
ノーリツ号
標準車！
―その輕さ―
―その丈夫さ―
―その價ひ―
ノーリツ號は既に輪界の標準車となれり
合資會社 岡本鐵工所 製作所
各地に販賣店あり

戀の淀君

（第四十三回）

松林伯知演
野口紅涯畫

中老千代香より渡された書面を三成が披いて讀み下した。三「オホ……此は石田殿よりの文ではあるまい、近頃大そう歌舞伎役者が諸家へ出入いたすとか、減りはつたが、大方それ等の者が奥女中に送る文であらう……」千「さアそこでございます。合點の行かぬはこの文の中に書いてある三木笠とは役者にて市川又三としてございますが然しそのやうな役者は當お邸内へは出入いたし居りませぬ乃でいろ〳〵と調べましたが、何やらこの手紙は石田三成殿の手蹟のやうに思はれます。又此處に認めた石田殿に相違ございませぬ」三「何うして三木笠は石田殿と申すか」千「ハイ、御承知の事とは存じますが、先きに石田三成殿は殿の役所に大坂城へ忍びましたがその節御用ひしたるは三木笠とか承はりました、又聚樂の御殿へお見えになりました時は西の御殿へ御招り遊ばしました、その御ものも三木笠とかこれ等を考へますと、何うやら三成殿のやうに存じられます」三「これ千代、口が過ぎるぞ」千「ハツー」お許し遊ばして」三「節局は千代香に注意をして後は一そう口を緘めて」三「これ千代、そのやうな事を他言いたしてはなりませぬぞ、よしこれが事實なればとて殿下にはお信じなさるまい、石田殿は佐吉と申した頃より特別に寵愛なされし臣、又石田殿も太閤と云ひ實に天下の宰相である、それ程の者が何うして淀殿と怪しき事をなさる筈はない、とは申せ斯くその方共の手にこれが入るとは何かそれには仔細もあらう、七度訊ねて人を疑へと申す事もある、人の噂のみを信じてそれを讒言に公にいたすは慎しそのやうな事が殿下の耳に入り、事實なれば三成殿は勿論きお叱りも蒙りであらうが、事實でなき時はこの事云ひ觸らした者は如何なる罪を蒙るか相判らぬ、よくこの點を考へねばなりませぬ……」千「ハイ恐れ入りました、此後は心いたしますでございませう」三「まづ〳〵この事は口にいたさぬが宜しい時にそなたに内々にて話しがあるが……」と殿はチラと千代香の顔を見詰めました、千「お殿様、内々のお話しと申しまするは如何なる事にございまするか」三「他事ではないが、あの淀殿が奮みたる和子の事である、あれをこの儘に生かし置いては殿殿の權威は益々〳〵弱くなるであらう、さらなつてはこの身ばかりではない、早氏殿の身にも及ぼす和睦、乃ち何とかしてあの和子を亡者にいたしたいと存ずるが」云ふと千代香は驚いて千「お殿様には何事を仰せられます、淀殿は今太閤では誰よりも御寵愛がございます、それをお嫉みなさるは御無理とは申しませぬが和子様は、殿下の可愛い一粒種それを亡者になさらうとは……お氣でも狂ひ遊ばしましたか」三「イヤ〳〵そなたはさう申すが、淀殿が奮みし和子は果して殿下のお胤であるとは申されぬ、と云ふは今もそなたが話いたしたこの手紙、この三木笠であれば三成殿の御子とも申される、して見れば殿下の一粒胤とは申されまい」千「それは仰せの如くにございますが、殿下には御自分の子とお信じ遊ばして居られます」三「それが間違ひである、イヤ必ずとは云へぬが、兎も角もあの和子を此世に生かし置いては我々の身に關はる大事が起る、それは何であるかと申すに、すでに兄氏殿は奥州へ遣られ、前田利家も居ると申すは名ばかりにてその實は山路同様これ淀殿が殿下に申し上げて斯様にいたしたものである、それ程恐ろしき淀殿の若君にてこの三成殿を讒言いたさば、殿下には可愛い和子を恵みし者の申す事とて必ず聞入れるに相違あるまい、さうなつては殿にも此の身は永の暇になるであらうよし、それ所か、お手討に成下

美容術 結髪 京城明治町三越裏 京城美粧院 電本一三五二

寫眞は 旭町一河原へ

藥劑官報檢査元 三國商會本店 電光三二〇〇・六八
同 龍山出張所 電龍三九二
市内牛乳以上配達

自動車遞送

十月十六日から金浦・梨水間に自動車により郵便線路を開始される事になつたが之が爲め同城方面からの郵便物は約半日も早く届く事となつた

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町三ノ十三 碁館木村將棋所

飛落 ▲七段 故名古屋木光治（東京）
△初段 建部和歌夫（釜山）

（圖は前四八飛迄の局面）

△持駒 ナシ 小西田氏
▲持駒 建部氏 ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲四六歩△三二金▲四八銀△四二銀▲四七銀△四三銀▲五六銀△五四歩▲四八飛△三三桂▲三六歩（イ）△六二玉▲六八金（ロ）△七二玉▲六九玉（以下次號）

碁呂木七段講評

▲（イ）三六歩と突きたるは上手が桂部に開けたる時は肝要なる手で定法である

▲（ロ）六八金と上つたのは天野流であつて良き手である

物理療法

獨逸でも近く物理療法科は獨立するさうですが、この物理療法は精緻なる技術を以てすればよく驚く効果を現す病氣が澤山あります。神經衰弱や頭痛、不眠症、胃腸病、過多病や胃腸加答兒、食傷腹冷等には最も能くきゝます。到底できかね皮膚病に惱んでゐる方には特にこの物理療法を御勸め致します。

何方でも代理部入口から御這入り下さい。施術時間は毎日午前九時から午後四時迄です

京城日報社代理部
電話光化門四〇〇番内廿四番

十月三日

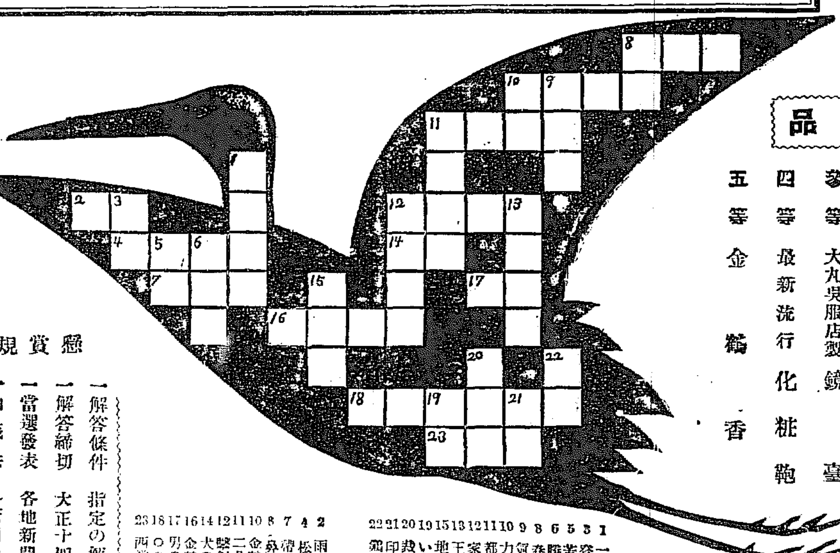
（舊暦八月十六日）
▲一白▲暗劍北方▲土曜
▲庚申▲大安▲閉▲氐宿

▼一白▲旅行のない日他人の言葉を信ずると損する坤と艮と甲が吉
▼二黒▲目上の人と意見の合はぬ事がある様だが坤と庚と丙が吉
▼三碧▲好運の日忠言に從へば成功間違ひなし艮と壬と巽が吉
▼四緑▲運氣大いに開けて有利なる事を得る酉と巽と壬が吉
▼五黄▲萬人に親切にしても損の多い日失物に注意艮と坤と丙が吉
▼六白▲損に比べて利が多い日萬事よく運んで吉坤と巽と庚が吉
▼七赤▲身の上の振方を進んで進ぜば吉となる庚と丁が吉
▼八白▲小事に妨げられて成らぬ大服は坤と丙が吉
▼九紫▲心掛け次第では良い日交際注意西と艮と乙が吉

金鶴型クロス・ワード・パツヅル懸賞

品質
金鶴香油
▼愛用家二重優待▼

賞品
壹等 大丸特製絹蒲團（三枚） 壹號壹本
貳等 獨逸ワラー カメラ手札型寫眞機（鞄付） 壹揃宛參本
參等 大丸呉服店製鏡臺 壹臺宛五本
四等 最新流行化粧鞄 壹個宛五拾本
五等 金鶴香 壹個宛壹千本



タテの鍵
1 一番よく賣れる香油の名稱
3 登り道
5 苦の反對
6 勝の反對
8 春に飛ぶ昆虫
9 氣温
10 力○○
11 都の花○○○○
12 家の中の井戸
13 干棟のお使
15 地震の親玉
19 いろ〳〵取混ぜる事
20 裁縫の道具
21 印形
22 鶏の子

ヨコの鍵
2 雨具の一種
4 松の一種
7 帯を縫ふこと
8 鼻の高い怪物
10 金鶴○○○○
11 二月四日
12 撃劍の一手
14 犬の一種
16 金鶴化粧品の一種
17 男の四十二歳
18 ○○○○○石鹸
23 西洋の裁縫道具

懸賞規定
一解答條件 指定の解答用紙以外無効
一解答締切 大正十四年十二月二十日
一當選發表 各地新聞紙上 大正十五年一月十五日
一抽籤法 各新聞社員立會嚴正に行ふ
一屆先 大阪市南區鰻谷通二丁目 野村外吉商店クロス・ワード係宛

◎金鶴香油（大瓶） 金鶴ポマード（別大瓶） お買上げ壹瓶毎に
◎都の花石鹸（一號（定價三拾錢）） 壹個宛進呈！
金鶴香油（小瓶） 金鶴ポマード（大瓶） お買上げ壹瓶毎に
◎都の花石鹸（三號（定價拾五錢）） 壹個宛進呈！
更に 金鶴型クロス・ワード・パツル懸賞 解答用紙一枚宛進呈！
全國到る處の化粧品店・藥店にあり・賣切れぬ内お早くお求め下さい
▽スグに出來るクロスワード奮て投書を▽

宣傳
金鶴ポマード

金剛おこし
京城本町 亀屋

藥
發賣元 問屋 取次 朝鮮一手 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

きんそら病
家傳秘方錠にて如何なる難病も全治す御照會あれ
仁川 吉木醤油場

ビミ
ジヨウ
ブドウシユ
赤玉ポートワイン
朝夕の一杯
百薬にまさる
584

仁川本町二丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話三一二番
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話六二・二四・九〇番
仁川本町二丁目 株式會社安田銀行仁川支店 電話一五・一〇八・一番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話九一・一八・八番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話四九八番

釜山驛前 荒井旅館本店 電話長七四三番
東萊温泉場 荒井旅館支店 電話八番
内湯及び家族湯の設備完全 自動車にて釜山より三十分

内科 小兒科 今村醫院
京城若草町大通り 院長 今村豊八
入院隨意 電話 醫院本局 三一三八 自宅本局 三六五

レートメリー
肌滑かに白くなる（一分間淡化粧料）
快走するペンをおいての束の間も
一品で一分で
滑新な淡化粧に肌を養ひ色白くする
二重の化粧作用
東京・平尾賛平商店・大阪